

ちきゅうのこどもほいくえん 年間テーマ『ゆめとこころを膨らまそう』1歳児

2歳児

「やってみたいな いーっぱい」

「ひとりでするの てつだってね」

IC (1・2歳児)

新年あけましておめでとうございます

いよいよ2024年が始まりました。年末年始はいかがお過ごしだったでしょうか。年末・年始のお休みが明け、子ども達の元気な笑い声やニコニコ笑顔が見られることを嬉しく思っております。今年度も残り少しですが、一日一日を大切にし、元気に楽しく過ごしていきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。



12月の子どもの姿

寒い日でも園庭を元気に走り回っている子ども達。「○○ちゃん（手を繋ごう）」とお友だちを誘い、手を繋いで走っている子ども達、フラフープを電車に見立てて、「乗せて（乗って）」と保育士に声を掛ける子の姿も多く見られる様になりました。ICグループには11月中旬からNIDO（0歳児）のお子さんが移行で来てくれました。年下の児に靴を履かせてあげる子も居ます。また、床に落ちた教具を「どうぞ」と拾ってくれる児も居て、成長を感じています。

～クリスマス製作・お楽しみ会～

12月に入ってからクリスマツリーを出しました。オーナメントは子ども達と一緒に飾りました。オーナメントを触り、またクリスマツリーに取ったり付けたりする姿から子ども達も自分のクリスマツリーが作れたらと思い、クリスマツリーの製作をしました。一人ひとり、もみの木の画用紙を用意し、2色から選び、「のり貼り」「シール貼り」をして製作をしました。一枚一枚丁寧に貼り、出来上がると「できた！」と嬉しそうに周りの人々に見せる姿が見られました。

また、「もう一回する」と繰り返し作る子もいました。



お楽しみ会では保育士達が、ジングルベルの合奏を聴かせてくれました。エレクトーンやタンバリン、トロボーンの楽器で演奏し、子ども達は合奏に合わせて身体を揺らしたり、唄ったりする姿が見られました。「へい！」の掛け声に合わせて笑顔で腕を上にあげる姿がとても可愛かったです。楽しい会の後にはサンタさんからのプレゼントをもらいお外に向かって「ありがとう！」と言い、「ママに見せる！」と嬉しそうに袋にしまう姿が多く見られました。

「ありがとう」は大人がお手本

「ありがとうは？」「ごめんねって言ったの？」と心配そうな大人の声を耳にすることがあります。しかし、ご心配なく！ ICの子ども達は学んでいる最中です。環境から何でも吸収する子どもたち。気品や礼儀なども周りの環境から学んでいます。保育士は教え込むのではなく、お手本になるように心掛けています。子ども達は尊重されていれば、他の子どもや大人にもそのような態度を取ります。そのため「ごめんねしようね」と強要する必要はありません。

ただ「ありがとう」「ごめんね」と言っておけば良いのではなく、心からそう思える事が大切です。感じる事が最初で、その気持ちを表出することが「ありがとう」や「ごめんね」なのです。私たち保育士は子ども達のお手本になるように日々頑張っていきたいと思います！

ありがと～！



園庭にいる保育士が窓掃除をしている保育士に「ありがとうございます」と伝えている姿を見て、一緒に気持ちを伝えている子ども達の様子。

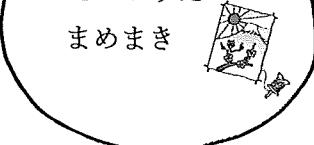
～ 新年子ども会について～

新年子ども会ではお正月の挨拶を伝え、お正月にちなんだ遊びの紹介をします。「コマ回し」「羽根つき」「福笑い」等を職員がお手本になって伝えます。その後保育室でもお正月遊びを出して子ども達も伝承遊びを楽しめるようにしていきます。そして、今年もお琴の生演奏も聴かせて頂きます。お楽しみに♪



今月のうた

たこのうた
まめまき



～ ZOOM懇談会を開催します～

ICみかんグループ 23(火) 14:00~14:45

ICれもんグループ 24(水) 14:00~14:45

NIDO だいち 25(木) 13:15~14:00

保育園での1年間のお子さん達の様子をお伝えします。保護者の皆様からは事前にお聞きした質問やお家での様子・

成長したなあと思うことをお聞かせ頂きたいと思っています。

お忙しいと思いますが、ご参加をお待ちしています。

☆懇談会の時間が短い為、お子さま一人ひとりへの一言はポートフォリオのアルバムに記載させて頂きます。

